



環境経営レポート



エコアクション21
認証・登録番号0000026

記録番号:YEA-R07-02
発行2023年10月17日



期間：2022年9月1日～2023年8月31日

YOUTH

基本理念

青春

社名ユースは「youth=青春」の意。

社は

私たちはいつも夢と若さをもって前進し
お客様中心の企業活動を通して人と社会に貢献します。

行動指針

常に問題意識を持ち積極的に行動しよう。

お客さまの立場でものごとを考え、「問題解決型の営業」を推進しよう。
お客さまからお預かりした仕事には、「ユース独自の価値」を付け加えよう。
接客対応は、「お客さまの不満を取り除き、安心感を提供する対応」を心掛けよう。



青春とは人生の或る期間を言うのではなく
心の様相を言うのだ
優れた創造力 逞しき意志 燃ゆる情熱
安易を振り捨てる冒険心 こういう様相を
青春というのだ 年を重ねただけで人は老いない
理想を失うときに初めて老いがくる

人は信念と共に若く 疑惑と共に老ゆる
人は自信と共に若く 恐怖と共に老ゆる
希望ある限り若く 失望と共に老い朽ちる

原作：サミュエル・ウルマン 邦訳：岡田義夫 「青春」の詩より 抜粋



お客様の働き心地を、スムーズに

やさしく向きを慣らすことで
お客様の課題を包み込み、
スムーズに解決へ導く





会社概要

会社名 株式会社ユース

代表 石田 友克

設立 1970年9月(昭和45年)



代表取締役社長 石田友克

所在地

本社・本社工場 〒350-1331 埼玉県狭山市新狭山 1-13

川越工場 〒350-0833 埼玉県川越市芳野台 2-8-23

事業規模

資本金 50百万円

売上 2061百万円

従業員数 本社・本社工場 25人 川越工場 27人

工場延べ面積 本社・本社工場 1100㎡ 川越工場 1310㎡

事業内容

効率的なコストの一括削減、課題解決

①製造

- 木箱
- パレット
- 木工品



木箱の設計、製造

②販売

- 包装資材
- 物流機器
- 環境機器
- OA機器



環境商品の提案、販売

③作業

- 内・外梱包
- 包装、検査、組立
- 工場内作業代行
- 派遣業務



工場内作業代行



直近10年間の売上げ

リーマンショックを乗り越え、オフィス通販埼玉県内売上NO.1代理店へ



営業部門 躍進

2017年 10月
HONDA狭山工場 閉鎖発表





YOUTH

会社の歴史

木箱・パレットの製造、輸出・国内梱包のプロフェッショナルとして52年

- 1970年 「石田包装工業」として石田嵩(現会長)が28歳で創業
- 1971年 「有限会社石田包装工業」と改める
- 1977年 現在地に移転し、
「石田包装工業株式会社」と改める
- 1982年 川越工場完成
- 1987年 パッケージショップ弁慶開店(閉店)
- 1990年 創業20周年、「株式会社ユース」と改める
- 2004年 埼玉県第1号
環境マネジメントシステム「エコアクション21」認証・取得
- 2010年 石田友克が社長就任
- 2020年 創業50周年



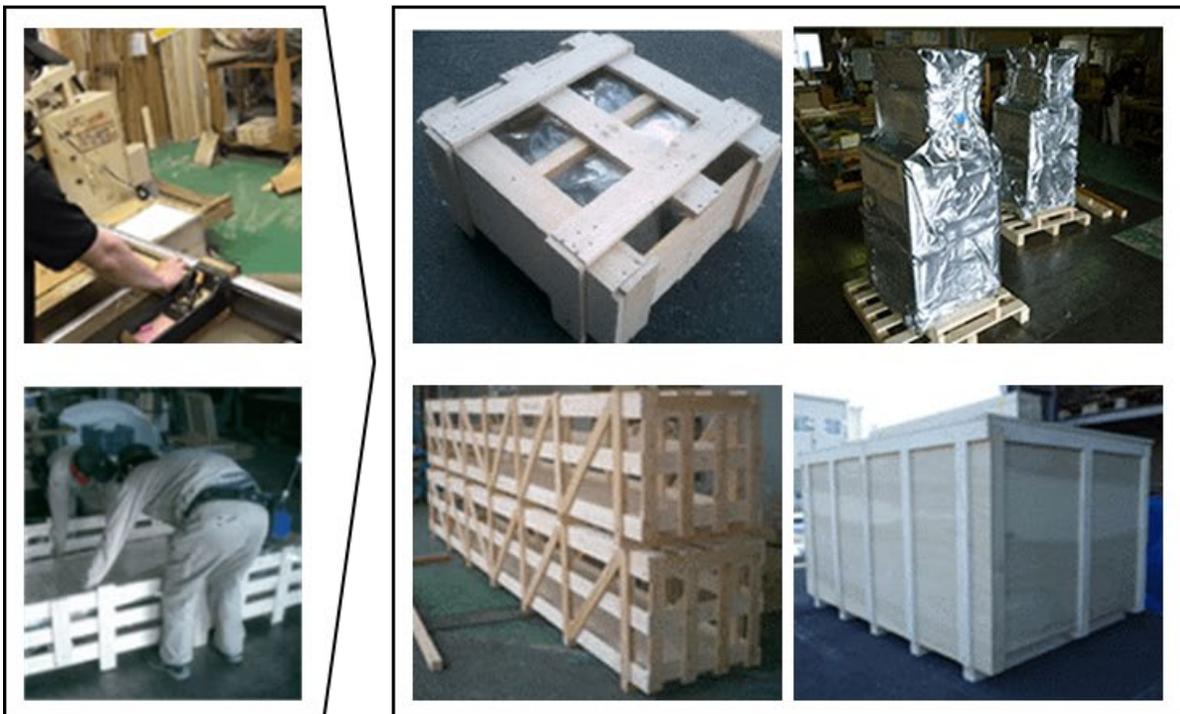
創業者の下積み時代



配達用に購入した
マツダ「タイタントラック」

官公庁・大手メーカー等の豊富な梱包実績

木枠・梱包50年の歴史



オートバイ から 精密機器 まで丁寧に梱包



自社トラックで配送

省エネ・コスト削減をプロデュース

DXとCO₂削減をテーマとした「ユースフェア」の開催



480名を超えるお客様にご来場いただきました



埼玉県内売上NO.1のオフィス通販



品揃えが豊富！
オフィス用品はもちろん、生活用品・医療衛生用品・現場用品など、必要なモノが揃います！



品質トラブル14年間0件の品質表彰獲得

専門性の高い作業代行、派遣

労働者派遣事業許可
有料職業紹介事業許可

派11-300941
11-ユ-300797



オプション部品取付

組立・製造

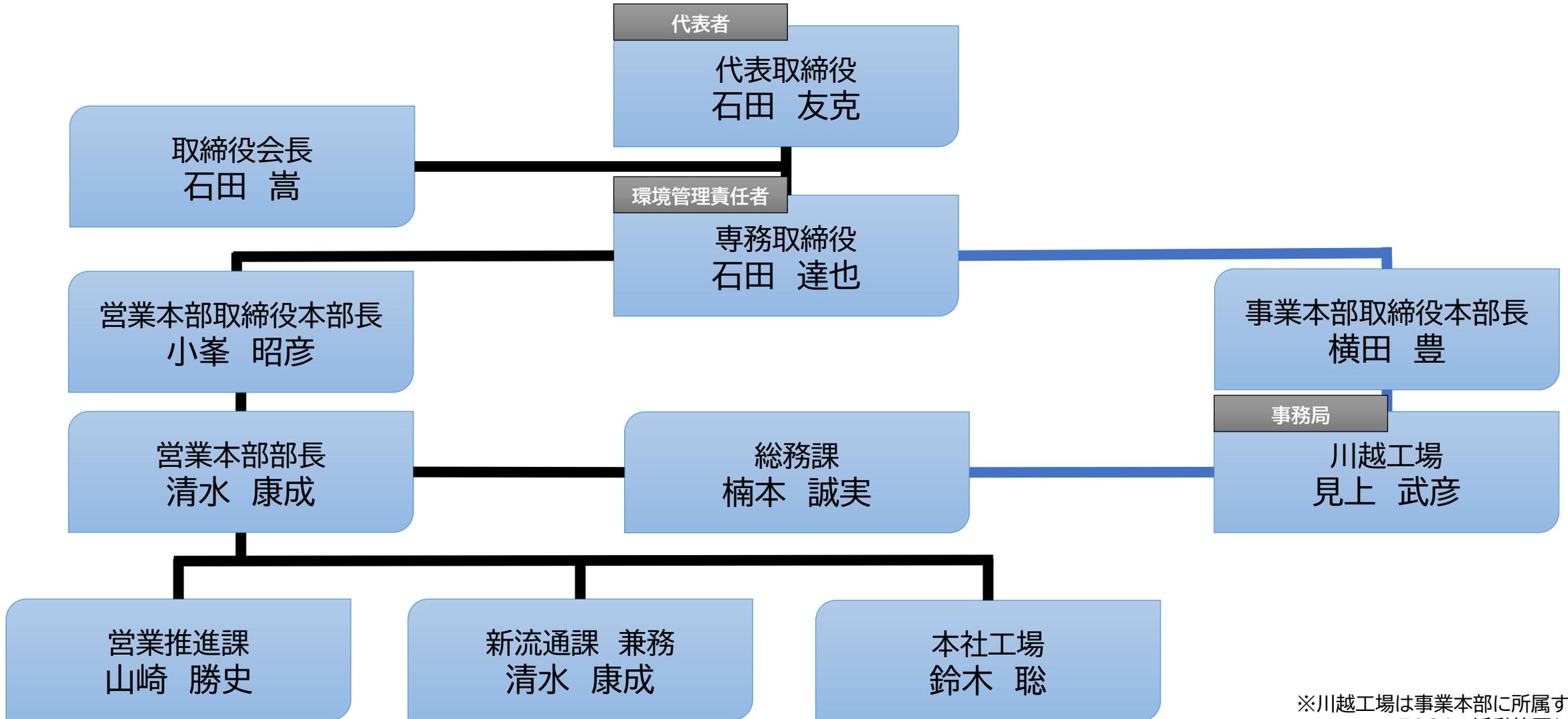
施設運転・管理

検査・梱包

入出庫作業



組織図



※川越工場は事業本部に所属するが
EA21の活動範囲とする

組織 責任と権限

代表者 (代表取締役)	<ul style="list-style-type: none"> ○環境方針の制定 ○環境管理責任者を任命 ○環境経営資源の確保 ○環境取組状況の評価と見直し並びに指示
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ○代表者に代わってEA21の構築運用を図る ○環境目標、環境活動計画の策定を行う ○EA21の実施状況を代表者に報告する ○関連法規の調査と順法性のチェックを行う ○環境活動レポートを作成する
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ○管理責任者の事務的業務を担当する ○環境コミュニケーションの受付を行う ○活動全般の補佐
部門管理者	<ul style="list-style-type: none"> ○部門の管理目標・活動計画の実施、活動状況の確認 ○関連する手順書の作成と運用 ○教育訓練の指導 ○部門に関する問題点の洗い出し、是正・予防処置 ○運用管理に関する部下の指導 ○実施状況の記録
各部門従業員	<ul style="list-style-type: none"> ○部門環境目標・活動計画の実行 ○地域社会貢献への参加

環境経営方針《行動指針》

基本理念の実現に向け、環境保全に配慮して行動することを経営の重要課題の一つとしてとらえ、次の行動指針を定めます。

1. 環境負荷を低減し、環境への影響を最小限にとどめるため、次の取組を行います。
 - ① 二酸化炭素排出量の削減
 - ② 水使用量の削減
 - ③ 廃棄物の分別・リサイクルと排出量の削減
 - ④ 事務用品等のグリーン購入促進
2. OA・環境フェアー及び環境配慮型機器のセミナーを定期的で開催し、啓蒙及び快適な職場環境を創造・提案する事に寄与する。
3. エコアクション21の取組により、環境の継続的な改善を図ります。
4. 環境法規制等を遵守します。
5. 地域社会における環境保全活動に参画し、社会貢献活動を推進します。
6. 従業員に環境方針を周知徹底します。
7. 環境活動レポートを公表します。

2022年 9月 1日

株式会社ユース 代表取締役 石田 友克

環境経営目標

2013年の各、環境経営実績を基準とし、
2031年8月までに30%削減する。

環境方針取組項目	2013年度実績(基準年度)	2021年度実績	2022年度目標値
二酸化炭素排出量	84,168 Kg-Co2	102,374Kg-Co2	67,768Kg-Co2
電力使用量	95,988Kwh	92,416Kwh	77,285Kwh
燃料使用量	17,997ℓ	24,385ℓ	14,490ℓ
一般廃棄物量	1,971Kg	1,080Kg	1,587Kg
産業廃棄物量	0Kg	480Kg	0Kg
水使用量	187m ³	118m ³	151m ³
コピー用紙使用量	149,966枚	144,970枚	120,745枚

年度別環境目標推移表

環境方針取組項目	2013年度実績 (基準年度)	単位	2021年	2022年	2023年	2030年
二酸化炭素排出量	84,168	Kg-Co2	68,964	67,768	66,593	58,918
電力使用量	95,988	Kwh	78,649	77,285	75,945	67,192
燃料使用量	17,997	ℓ	14,746	14,490	14,239	12,598
一般廃棄物量	1,971	Kg	1,615	1,587	1,560	1,380
産業廃棄物量	0	Kg	0	0	0	0
水使用量	187	m ³	153	151	148	131
コピー用紙使用量	149,966	枚	122,875	120,745	118,651	104,976
基準年度削減率	0	%	14.08	15.84	17.65	30.0

※基準年度より毎年、前年度の1.76%の削減率案分にて目標値を設定



CO²排出量削減活動 計画

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
環境ミーティング	● 12日	● 12日	● 15日	● 12日/14日	● 25日	● 7日/24日	● 8日	● 5日	● 10日	● 7日	● 5日	● 4日
部課長会議を利用した情報共有	● 29日	● 20日	● 24日	● 26日	● 26日	● 22日	● 23日	● 27日	● 25日	● 29日	● 25日	● 24日
工業会清掃活動への参加	本社:毎月 第2週水曜日実施 川越工場:毎月15日実施											
ユースフェア開催				フェアプロジェクト発足		・メール署名を活用したPR活動 ・フェアPRチラシ作成		プレスリリース発行	フェア開催 26日			
環境商材販売促進				カーボンオフセット商材推進			DX / GX 商材販売促進			夏季シーズン商材推進		
	ブランディング部会との連携による、ホームページ・SNSを活用した 環境商材PR活動											
スムーズウェア推進と効果検証	冬季 スムースウェア推進PR		冬季 スムースウェア 効果検証			まとめ		夏季に向けた スムースウェア推進PR スムーズウェアルール変更 (革靴→黒スニーカー変更可とする)			夏季 スムースウェア 効果検証 「女性従業員」への働き心地を意識した スムーズウェア取組み調査と強化	
従業員SDGs取組み強化施策					身近で出来るSDGs取組み調査・リスト作成		従業員 SDGs取組み宣言及び可視化 川越工場パイロット版実施			従業員 SDGs取組み宣言及び可視化 本社展開		
環境への取組み(3M排除)プライベート・職場とのボーダーレス化に向けて	調査	出来る事リスト化	マイカップ・マイボトル推進	オフィスダイエット推進 整理整頓推進	共有化・シェア推進(節電・備品)							
文化の構築に向けた施策		CO ² 可視化システムテスト検証	エコドライブ講習会2日	エコドライブ推進		献血	地域芝桜植栽・除草作業	複合機講習会25日	グリーンカーテン開始	安全運転講習会7日		
						アルコールチェッカー導入		社有車1台ハイブリッド車へ入替	ゴミ圧縮機導入検討	地域除草作業24日		

環境ミーティング実施

月度	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
日付	12日	12日	15日	12日 14日	25日	7日 24日	8日	5日	10日	7日	5日	4日
内容	<p>①企業文化へ繋がられる様にする為のプライベート・職場の比較の件</p> <p>②SDGs宣言と他社環境経営レポート調査</p>	<p>①家でやっている節電・節約などの取組みと会社でやっていない事・3Mの排除に向けた施策検討</p> <p>②SDGs身近で出来る事リスト化</p> <p>環境経営レポート最優秀企業様のベンチマーク</p> <p>他社、SDGs・カーボンニュートラルに関する取組み事例調査</p>	<p>①マイボトル・マイカップ推進</p> <p>②紙ゴミリサイクルBox設置</p> <p>③オフィスダイエツトに向けた調査(ティッシュペーパーの点在・デスクの3S)</p>	<p>①オフィスダイエツトに向けた推進について(備品の共有化・帰宅時のフラツトデスク取組み(川越工場))</p> <p>②コピー用紙の見直しの件</p> <p>③複合機の使用方法について</p> <p>④エコドライブアンケートの件</p>	<p>①備品・経費削減(購入時期。1)シーズンオフ購入 2)カーボンオフセット商品 3)ガソリン給油カード見直し 4)CO²排出権付商品</p> <p>②複合機利用状況データより、機能についての理解度調査</p> <p>③川越工場アルコールチェッカー導入の件</p>	<p>①エコドライブリマインドの件 3ヶ月アンケート実施報告</p> <p>②スムーズウェア効果検証及び効果の可視化について</p> <p>③ゴミの体積を減らす為の推進ポスターの件</p> <p>④献血に関する年間スケジュールの件</p> <p>⑤アスクル環境プラツトホームSNS発信の件</p>	<p>①環境商材トイレツトペーパーの件</p> <p>②脱炭素に関する展示会の件</p> <p>③SDGs取組み宣言の貼り出し実施(川越工場)</p> <p>④4月～土曜日アスクル対応の変更について</p> <p>⑤電気使用量の時間帯別・曜日別などの細かい調査が出来るか?確認</p>	<p>①川越工場電気使用量のデマツド調査報告</p> <p>②ガソリンカード変更と進捗状況報告</p> <p>③複合機富士フィルム様研修依頼の件</p> <p>④安全運ツ講習会依頼の件</p> <p>⑤アルコールチェツカーと勤怠管理との連動による効率改善の件</p>	<p>①エコドライブリマインド</p> <p>②環境経営レポート中間まとめ</p> <p>③ゴミ圧縮機について</p> <p>④本社スムーズウェア靴に関して</p> <p>⑤複合機研修会後の参加者の反応について</p>	<p>①環境経営レポート進捗状況報告</p> <p>②環境商材トイレツトペーパーの件</p> <p>③電気回路図の件</p> <p>④複合機研修後の効果について</p> <p>⑤エコドライブコンテスト案</p> <p>⑥埼玉県SDGsパートナーの件</p>	<p>①環境経営レポート進捗確認</p> <p>②女性従業員スムーズウェア推進に伴う調査報告</p> <p>③今期着地と来期に向けた取り組み行動目標について</p> <p>④埼玉県SDGsパートナー目標値と現状確認</p>	<p>①環境経営レポート進捗確認</p> <p>②今期着地振り返りと来期に向けて</p> <p>③埼玉県社会貢献プロジェクトへの参加</p>

環境経営計画及び取組内容

環境経営計画項目	取組内容
購入電力の削減	<ul style="list-style-type: none"> ①エアコン:専用温度計による管理を設置 (夏: 28℃ 冬: 22) ②照明:間引き、休憩時間、部分照明等 消灯基準・運営 ③OA機器:省エネ設定、電源断の基準設定 ④工場設備:適切なメンテナンスと無用運転の停止 ⑤「電力使用量状況報告」の実施
ガソリン・軽油節約	<ul style="list-style-type: none"> ①エコドライブの推進 ②アイドリングストップ励行、適積載の維持 ③顧客回りの効率化と燃料節約 ④1ℓあたりの走行距離算出
廃棄物削減施策(一般)	<ul style="list-style-type: none"> ①廃棄物分別を強化(コピー用紙の裏面使用等) ②不要な資材の持込を防止 ③リサイクル推進
廃棄物削減施策(産廃)	<ul style="list-style-type: none"> ①材料(木材・ベニア)取り方法の工夫 ②産廃持込みは、厳禁 ③正確を期すための計算システムによる算出
排水量の節約	<ul style="list-style-type: none"> ①定期的に、水漏れ防止箇所を点検 ②節水に関する従業員の意識の浸透
コピー用紙・パルプ使用の抑制	<ul style="list-style-type: none"> ①裏面未使用コピー紙の回収と使用 ②コピー機の両面印刷の励行 ③2枚以上のコピーは、両面コピーする
環境配慮型機器の啓蒙及び販売促進	環境商材の販売

社員への環境保全に関する情報及び啓蒙

- 1.顧客の職場環境改善へより良い提案が出来る様、従業員の知識を向上する為に、環境商品に対しての教育活動を定期的に会議等の時間を使い実施しています。
 - ・主に教育している環境商品
エコシルフィ、高効率ランプ無電極プラズマ、ジアフリー、デマンド 他
- 2.社員が目にしやすい場所に設置した社内環境掲示版を活用し、活動結果を毎月掲示する事により見える化を図り、その他環境に関する情報も掲示し環境への意識向上を推進しました。
- 3.環境省によるチャレンジ25宣言への参加をし、「ウォームビズ」や「クールビズ」を社内で進化させ「スムーズウェア」を行い1年を通し、個々の体感温度に合わせて着ている物で温度調整を実施する取組みを、ポスター等を掲示して1年を通し環境へ配慮の徹底をしています。
- 4.本社事務所にゴミの分別の表記、各種紙類の分別表記、室内温度を確認する為の温度計を設置し、社員の意識向上となる環境としています。
- 5.狭山市より『環境にやさしい事業所認定証』を取得(2008年4月)しています。
- 6.環境省による「低炭素社会の実現」を目指し、企業や団体、地域、個人が知識や知恵を共有するキャンペーン「Fun to Share」への賛同、登録をし、名札等にロゴを使用しています。
- 7.過去の取組みが分かる「節電の取組」を事務所に掲示し、取組み意識への推進を行っています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs宣言



SDGs宣言	代表取締役 社長 石田友克
	業務改善意欲が高い組織づくり 会話を大切に、家族全員が心身ともに健康に過ごす
SDGs宣言	代表取締役 会長 石田 嵩
	「環境と経済の両立」を目指した取組 各団体や自治会、NPO法人と共に環境美化や CO2削減への取組(また、その支援)
SDGs宣言	代表取締役 専務 石田達也
	会社全体の意識を変革すること 文化を創ること 可能な限り電車と徒歩に置き換える エシカル消費の徹底 学びとエコを楽しむ
SDGs宣言	取締役営業本部長 小峯昭彦
	席を離れる際は電気を消す レジ袋を貰わない
SDGs宣言	営業部長 清水康成
	カーボンニュートラルに貢献する 環境商材をご提案 フェアトレード商品を購入します

SDGs宣言	営業推進課 課長 山崎勝史
	スムーズウェアでなるべくエアコンに頼らない 買い物のときは袋はもらいません エコドライブで安全運転します
SDGs宣言	営業推進課 係長 渡邊健太郎
	エコドライブの徹底でCO2排出削減に貢献します こまめに電気を消すようにします
SDGs宣言	営業推進課 主任 飯島竜人
	スムーズウェアの意識をして実行します 今まで以上にゴミの分別に注意します
SDGs宣言	営業推進課 主任 鈴木健二
	エコドライブを意識して実施する ゴミの分別を徹底する
SDGs宣言	営業推進課 篠原栄吾
	マイボトルを家でも外でも使う 自分で野菜を栽培する

SDGs宣言	営業推進課 後呂和正
	スキャンデータを活用し、無駄な印刷を減らす 社用車には不要な荷物を積まず、ゆとり運転 不要な部屋の明かりは間引きする リサイクル用品を使用(買う、売る)
SDGs宣言	営業推進課 中島史雄
	仕事の効率を良くする為に報・連・相を意識して行う 消費期限を意識して使い切る
SDGs宣言	営業推進課 上森優也
	スキャンやダイレクトFAXを使用し、印刷を減らす エアコンの稼働温度は推奨温度の1℃上下を設定
SDGs宣言	営業推進課 水村早希
	メールやダイレクトFAXを利用して印刷を減らす 水を使う際は出しっぱなしにしない
SDGs宣言	営業推進課 小谷野実可子
	印刷方法や用紙サイズを変えたり、必要な書類以外の 印刷を控え、紙の利用を減らす 常にエコバッグを持ち歩き、活用する



SDGs宣言	新流通課班長 平野めぐみ
	データでの保存、メールやダイレクトFAXを活用し印刷物を減らします 買い物前に冷蔵庫を確認し、消費期限の確認・不要な食材を購入しないようにします
SDGs宣言	新流通課 小林愛美
	不要な個所の電気を消す 水を出しっぱなしにしない
SDGs宣言	新流通課 鈴木陸翔
	ゴミ袋に出来るだけ圧縮して入れ少ない袋の枚数を減らす お風呂の水を入れすぎない
SDGs宣言	新流通課 岡安秀宣
	仕事の効率をよくする為に報・連・相を意識して行う健康を考え定期的に運動する
SDGs宣言	新流通課 神田 舞
	文字の小さな書類はなるべくダイレクトFAXを使用して、紙の削減・相手に見やすい書類を届ける 買い物する前に、ストックを確認して無駄な買い物をしないようにする

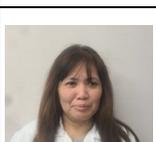
SDGs宣言	本社工場工場長 鈴木 聡
	木材の産廃量を減らし端材の有効活用を目指す 洗濯はお風呂の水を使用 ペットボトル等はスーパーのリサイクルBOXへ
SDGs宣言	本社工場係長 奥水克也
	工場内の不要な照明は消して節電を心がける エアコンは同じ部屋に集まって使用する
SDGs宣言	本社工場 藤廣友也
	職場環境や仕事効率を良くする為、人との連動を意識する スーパー等の資源回収BOXを利用する
SDGs宣言	本社工場 稲橋亮亮
	作業効率を上げるために無駄のない報連相を心掛ける SDGsを家族と共有し家族単位での環境への配慮を行う
SDGs宣言	本社工場 荒幡悦雄
	職場環境を良くするため、整理整頓を心がける 不要な照明は消すように心がける

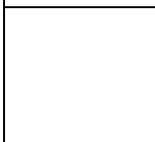
SDGs宣言	本社工場 吉野篤史
	マイボトル、マイカップ、マイ箸を家でも外でも使う エアコン温度は思っている温度の1℃上下を設定する
SDGs宣言	総務課課長 楠本誠実
	書類1つに対し、印刷をせずに済む方法を常に意識する 家庭内での分散した電気の使用に気を付ける (特にエアコン)
SDGs宣言	総務課班長 野村恵美子
	仕事の効率を良くするため、整理整頓を心がける 調理道具や食器の油汚れを拭き取ってから洗う
SDGs宣言	総務課 宮本魅千
	ゴミの分別をしっかりとる 明るい時間は出来るだけ照明は使わない 食品は適量を意識する



YOUTH

SDGs宣言	川越工場工場長 見上武彦
	お客様に、仲間に積極的に提案をしていく 多角的に知識・技術を身につけ働く事を楽しむ 栄養バランスを考えた食事をする
SDGs宣言	川越工場係長 小沢美樹
	従業員の働きやすい環境を作る為に積極的に 改善活動をする ゴミの分別・リサイクル活動を仕事でも家庭でも行う
SDGs宣言	川越工場 杉山 稔
	裏紙を利用してメモ帳にする レジ袋を断り、エコバックを使用する 健康を考え、意識して野菜を多めに摂る
SDGs宣言	川越工場 齊藤明代
	封筒などを通い封筒などにして紙ゴミを減らす 地域のゴミ拾いに積極的に参加する 買い物は必要な分だけを買う。また、スーパーなどの 事前予約を利用して過剰に買わない
SDGs宣言	川越工場 中村洋光
	残業はしない 休暇をきちんと取る 車のメンテナンスを自分で行う

SDGs宣言	川越工場 アルトベロスウィンデル
	ゴミはちゃんと分別します 不良品を作らない・出さない
SDGs宣言	川越工場 エゴンエゴンレイナルド
	電気のつけっぱなしはしません 残さず食べる
SDGs宣言	川越工場 デラクルスマービン
	使ったら必ず元の場所へ戻し整理整頓します 油を流しに捨てません
SDGs宣言	川越工場 三澤 勝
	ゴミの分別は徹底する エコバックを使用する
SDGs宣言	川越工場 センチアールマ
	電気を無駄にしません 水道をちゃんと止める

SDGs宣言	川越工場 黒沼栄
	仕事終わりは綺麗に片付けてから帰る エコバックを使用する ペットボトル・ダンボールなどはスーパーの リサイクルボックスを利用する
SDGs宣言	川越工場 増田春奈
	電気を無駄にしません 水道の蛇口を全開にして使用しない
SDGs宣言	川越工場 宮崎メルシー
	換気を行い感染防止をちゃんとやる 野菜の皮など細かくしてたい肥にする
SDGs宣言	川越工場 古積奈々
	整理整頓を必ず行い、常に次に使いやすい状態にする エコバックを使用する 食べきれない食材は冷凍保存する
SDGs宣言	川越工場 中里寿美枝
	電気をこまめに消す エコバックを使用する



YOUTH

SDGs宣言	川越工場	松永友里
		作業効率をよくする為、メモを取ったり報連相を意識する 電気をこまめに消す エコバックを使用する
SDGs宣言	川越工場	大塚美緒
		報・連・相を意識して行う 洗い物をする時はこまめに水を止める
SDGs宣言	川越工場	太田武人
		電気をこまめに消す ミスを無くす為に、報連相とメモをしっかりやります 手洗い・うがい・消毒をしっかり行う
SDGs宣言	川越工場	柳川ゆか
		仲間を意識しチームワークを大切にします 家事は役割分担してお互いにちゃんとやる 洗い物をする時はこまめに水を止める
SDGs宣言	川越工場	田口智子
		ゴミの分別・電気をこまめにチェックするように 努力する スーパーに行く時はエコバック

SDGs宣言	川越工場	田島友梨香
		安全運転を徹底します エコバックを活用する シャワーを出しっぱなしにしない
SDGs宣言	川越工場	黒澤進司
		品質確認を徹底し不良0を継続します 健康第一に睡眠と活動のバランスを考える 食品を無駄にしない
SDGs宣言	川越工場	ガヤンチャトランガ
		ミスを減らし、しっかり確認する ゴミの分別をする 家族との時間を大事にする
SDGs宣言	川越工場	先山美紀子
		整理整頓清掃を行い、綺麗な職場づくりに貢献します エコバックを常に持ち歩き袋を貰わない
SDGs宣言	川越工場	清水 恵
		明るいうちは照明を消し、節電を意識します 家族との時間を大事にする

SDGs宣言	川越工場	三浦千洋
		報連相を行いチームワークを大切にします 水の出しっぱなしを意識して、しないようにする
SDGs宣言	川越工場	中島アルレネアラゴン
		ちゃんと仕事を覚え正しい手順で仕事します スーパーのリサイクルBOXを活用します
SDGs宣言	川越工場	太田裕子
		節電を意識して電気を消します 次の人のことを考え出しっぱなし、 やりっぱなしにはしません。



株式会社ユース 52期 活動報告

期間：2022年9月1日 ~ 2023年8月31日

リデュース・リサイクルの活動

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



8 働きがいも
経済成長も



12 つくる責任
つかう責任





端材を活用した製品や社内の業務改善へ役立て、産廃0を目指す。
またイベントとして工作体験への提供や、小学校への提供も実施。

プライベートで取り組んでる節約・節電を会社でも実践していく



空間のシェア・電気のシェア・備品のシェアの実施。

- 1) 共有スペース・机の上や足元にモノを置かない様にし、働く一人ひとりの動線上にある整理整頓を行うことでストレスを無くし、空調・電灯が隅まで届く様にする。
- 2) ティッシュなどの点在置きしている物も共有化し、空いた空間を有効に活用したり、備品に掛かるコスト意識を高める。
- 3) ゴミの捨て方を改め、ゴミに掛かるスペースの削減と体積の削減による産廃費用の削減を実施。
- 4) マイカップを使い、給茶機の紙コップを削減していく。

エコドライブ推進 外部講師を招き、講習会及び、ドライブ測定



エコドライブとは・・・



“燃費”ばかり気にしていたけど
まずはどういう運転をすれば
いいのかを理解しないとね

では現状はどうでしょう

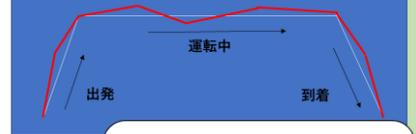
エコドライブ測定機器で何名かの
従業員の運転データを取りました。
結果は全員が100点満点中、
“50点”も届きませんでした。

え～!! **25**
自分は出来てると
思ってた～!!



どうして?

白い線・・・安定した車の速度
赤い線・・・従業員の車の速度



なるほど。一定の速度で走っている
つもりが、知らぬうちにアクセルを
こんなに踏みおしていたとは。
前の車両との車間距離にも問題が
ありそうだなあ。

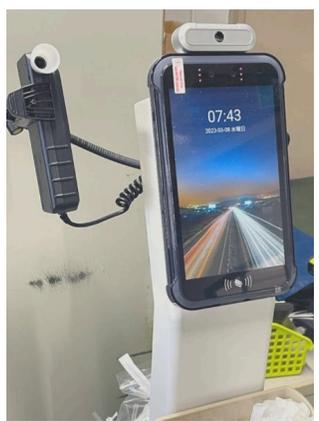
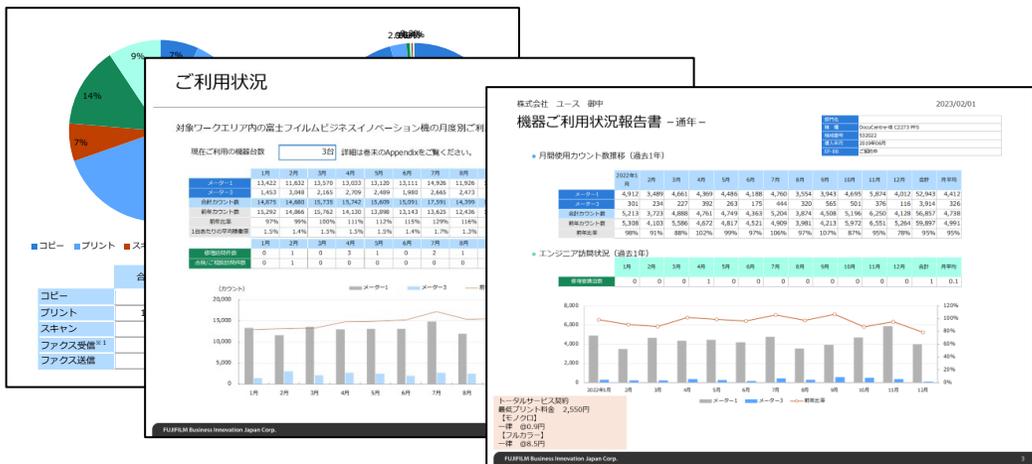
51期 走行距離÷ガソリン購入量		52期 走行距離÷ガソリン購入量		効果測定
	燃費 Km/L		燃費 Km/L	燃費向上 Km/L
ステップワゴン	13.4	ステップワゴン	14.7	1.3
フィットハイブリッド	20.1	フィットハイブリッド	22.4	2.3
N-BOX	16.5	N-VAN	19.8	3.3
アクティ	13.8	アクティ	14.1	0.3
N-BOX	16.5	N-BOX	16.7	0.2
アクティ	13.8	アクティ	14	0.2
トヨタハイエース	11.9	トヨタハイエース	12	0.1
フィットハイブリッド	20.1	フィットハイブリッド	23.7	3.6
アクティ	13.3	アクティ	14.2	0.9
ステップワゴン	10.2	ステップワゴン	11.1	0.9
ライフ	13.8	ライフ	14.2	0.4
アクティ	14.7	アクティ	14.7	
アクティ	14.1	アクティ	14.2	0.1
アクティ	13.8	アクティ	14.1	0.3
アクティ	13.8	アクティ	13.9	0.1
アクティ	13.8	アクティ	14.3	0.5
N-VAN	20.4	N-VAN	21.3	0.9
		合計		15.4
		平均燃費向上値		0.91

安全運転・ストレスフリーな運転・燃費使用量 これらの総合的
視点を持った運転 → 『エコドライブ』

普段の運転技術検証を実施。傾向・分析より評価。
燃費向上させる為のポイント・ノウハウ・エコドライブの考え方など。



DX推進とペーパーレス化



氏名	検温日時	検温結果	検温場所
山田太郎	2023-04-01 08:00	36.5℃	本社1階
田中花子	2023-04-01 08:05	36.3℃	本社1階
佐藤一郎	2023-04-01 08:10	36.4℃	本社1階
鈴木三郎	2023-04-01 08:15	36.2℃	本社1階
高橋五郎	2023-04-01 08:20	36.6℃	本社1階
渡辺七郎	2023-04-01 08:25	36.4℃	本社1階
中村八郎	2023-04-01 08:30	36.5℃	本社1階
山本九郎	2023-04-01 08:35	36.3℃	本社1階
松本十郎	2023-04-01 08:40	36.4℃	本社1階
石川十一郎	2023-04-01 08:45	36.5℃	本社1階
清水十二郎	2023-04-01 08:50	36.3℃	本社1階
山崎十三郎	2023-04-01 08:55	36.4℃	本社1階
斎藤十四郎	2023-04-01 09:00	36.5℃	本社1階
高橋十五郎	2023-04-01 09:05	36.3℃	本社1階
渡辺十六郎	2023-04-01 09:10	36.4℃	本社1階
中村十七郎	2023-04-01 09:15	36.5℃	本社1階
山本十八郎	2023-04-01 09:20	36.3℃	本社1階
松本十九郎	2023-04-01 09:25	36.4℃	本社1階
石川二十郎	2023-04-01 09:30	36.5℃	本社1階
清水二十一郎	2023-04-01 09:35	36.3℃	本社1階
山崎二十二郎	2023-04-01 09:40	36.4℃	本社1階
斎藤二十三郎	2023-04-01 09:45	36.5℃	本社1階
高橋二十四郎	2023-04-01 09:50	36.3℃	本社1階
渡辺二十五郎	2023-04-01 09:55	36.4℃	本社1階
中村二十六郎	2023-04-01 10:00	36.5℃	本社1階
山本二十七郎	2023-04-01 10:05	36.3℃	本社1階
松本二十八郎	2023-04-01 10:10	36.4℃	本社1階
石川二十九郎	2023-04-01 10:15	36.5℃	本社1階
清水三十郎	2023-04-01 10:20	36.3℃	本社1階
山崎三十一郎	2023-04-01 10:25	36.4℃	本社1階
斎藤三十二郎	2023-04-01 10:30	36.5℃	本社1階
高橋三十三郎	2023-04-01 10:35	36.3℃	本社1階
渡辺三十四郎	2023-04-01 10:40	36.4℃	本社1階
中村三十五郎	2023-04-01 10:45	36.5℃	本社1階
山本三十六郎	2023-04-01 10:50	36.3℃	本社1階
松本三十七郎	2023-04-01 10:55	36.4℃	本社1階
石川三十八郎	2023-04-01 11:00	36.5℃	本社1階
清水三十九郎	2023-04-01 11:05	36.3℃	本社1階
山崎四十郎	2023-04-01 11:10	36.4℃	本社1階
斎藤四十一郎	2023-04-01 11:15	36.5℃	本社1階
高橋四十二郎	2023-04-01 11:20	36.3℃	本社1階
渡辺四十三郎	2023-04-01 11:25	36.4℃	本社1階
中村四十四郎	2023-04-01 11:30	36.5℃	本社1階
山本四十五郎	2023-04-01 11:35	36.3℃	本社1階
松本四十六郎	2023-04-01 11:40	36.4℃	本社1階
石川四十七郎	2023-04-01 11:45	36.5℃	本社1階
清水四十八郎	2023-04-01 11:50	36.3℃	本社1階
山崎四十九郎	2023-04-01 11:55	36.4℃	本社1階
斎藤五十郎	2023-04-01 12:00	36.5℃	本社1階

氏名	検温日時	検温結果	検温場所
山田太郎	2023-04-01 08:00	36.5℃	本社1階
田中花子	2023-04-01 08:05	36.3℃	本社1階
佐藤一郎	2023-04-01 08:10	36.4℃	本社1階
鈴木三郎	2023-04-01 08:15	36.2℃	本社1階
高橋五郎	2023-04-01 08:20	36.6℃	本社1階
渡辺七郎	2023-04-01 08:25	36.4℃	本社1階
中村八郎	2023-04-01 08:30	36.5℃	本社1階
山本九郎	2023-04-01 08:35	36.3℃	本社1階
松本十郎	2023-04-01 08:40	36.4℃	本社1階
石川十一郎	2023-04-01 08:45	36.5℃	本社1階
清水十二郎	2023-04-01 08:50	36.3℃	本社1階
山崎十三郎	2023-04-01 08:55	36.4℃	本社1階
斎藤十四郎	2023-04-01 09:00	36.5℃	本社1階
高橋十五郎	2023-04-01 09:05	36.3℃	本社1階
渡辺十六郎	2023-04-01 09:10	36.4℃	本社1階
中村十七郎	2023-04-01 09:15	36.5℃	本社1階
山本十八郎	2023-04-01 09:20	36.3℃	本社1階
松本十九郎	2023-04-01 09:25	36.4℃	本社1階
石川二十郎	2023-04-01 09:30	36.5℃	本社1階
清水二十一郎	2023-04-01 09:35	36.3℃	本社1階
山崎二十二郎	2023-04-01 09:40	36.4℃	本社1階
斎藤二十三郎	2023-04-01 09:45	36.5℃	本社1階
高橋二十四郎	2023-04-01 09:50	36.3℃	本社1階
渡辺二十五郎	2023-04-01 09:55	36.4℃	本社1階
中村二十六郎	2023-04-01 10:00	36.5℃	本社1階
山本二十七郎	2023-04-01 10:05	36.3℃	本社1階
松本二十八郎	2023-04-01 10:10	36.4℃	本社1階
石川二十九郎	2023-04-01 10:15	36.5℃	本社1階
清水三十郎	2023-04-01 10:20	36.3℃	本社1階
山崎三十一郎	2023-04-01 10:25	36.4℃	本社1階
斎藤三十二郎	2023-04-01 10:30	36.5℃	本社1階
高橋三十三郎	2023-04-01 10:35	36.3℃	本社1階
渡辺三十四郎	2023-04-01 10:40	36.4℃	本社1階
中村三十五郎	2023-04-01 10:45	36.5℃	本社1階
山本三十六郎	2023-04-01 10:50	36.3℃	本社1階
松本三十七郎	2023-04-01 10:55	36.4℃	本社1階
石川三十八郎	2023-04-01 11:00	36.5℃	本社1階
清水三十九郎	2023-04-01 11:05	36.3℃	本社1階
山崎四十郎	2023-04-01 11:10	36.4℃	本社1階
斎藤四十一郎	2023-04-01 11:15	36.5℃	本社1階
高橋四十二郎	2023-04-01 11:20	36.3℃	本社1階
渡辺四十三郎	2023-04-01 11:25	36.4℃	本社1階
中村四十四郎	2023-04-01 11:30	36.5℃	本社1階
山本四十五郎	2023-04-01 11:35	36.3℃	本社1階
松本四十六郎	2023-04-01 11:40	36.4℃	本社1階
石川四十七郎	2023-04-01 11:45	36.5℃	本社1階
清水四十八郎	2023-04-01 11:50	36.3℃	本社1階
山崎四十九郎	2023-04-01 11:55	36.4℃	本社1階
斎藤五十郎	2023-04-01 12:00	36.5℃	本社1階

複合機有効活用・コスト削減に関する講習会実施

- ・ダイレクトFAX
- ・PDF化・クラウド管理によるペーパー保存量削減と職場の整理整頓
- ・Nアップ印刷/両面印刷/製本綴じ印刷

前年対比 使用率 年間95% 5%削減
複合機カウント枚数59,897枚➡56,857枚

検温記録 年間36枚
アルコールチェック記録 年間 192枚
合計 228枚 のコピー用紙 使用
↓
デジタル管理 によるコピー用紙 使用数 0枚
削減効果 年間:192枚

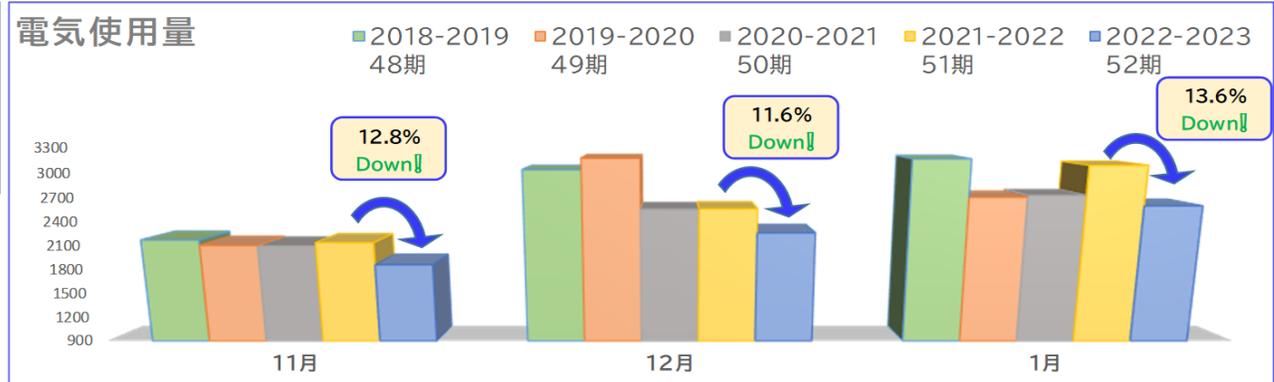


スムーズウェア



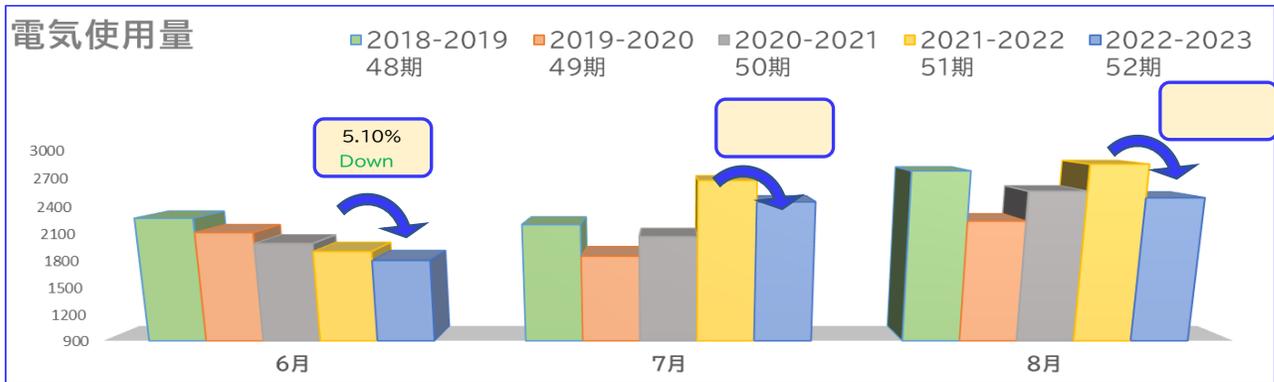
クールビズ、ウォームビズといった期間の制限を撤廃し1年を通して、それぞれの体感温度に合わせてユニフォームの切替えを行い、エアコン稼働時期を削減する。
『スムーズウェア』と名付け実施。

冬季 効果 検証



前年対比
平均12.6%
電気使用量
削減

夏季 効果 検証



前年対比
平均8.7%
電気使用量
削減

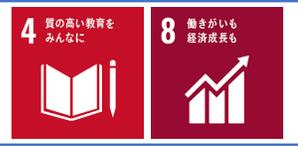
地域貢献・美化活動



川越狭山工業会主催 『花を植える集い』『除草作業』『芝桜植栽』への参加
川越東部工業会主催 『清掃デー』への参加
株式会社日本標準様主催『ふれあいまつり』への参加 【端材を活用した工作体験・わたあめ】



人財育成・教育



- 第1回(2022.4.2)
ビジネスマナー研修
- 第2回(2022.7.22)
言葉遣い研修
- 第3回(2022.10.14)
会食マナー研修
- 第4回(2022.12.3)
話す力強化研修
- 第5回(2023.2.4)
ビジネス電話対応研修
- 第6回(2023.6.3)
実践力定着のPDCA研修



2023.6.7
安全運転講習会



- 現場における品質講習会①
『良い品質とは』
- 現場における品質講習会②
『作業手順編:確認と照合』
- 現場における品質講習会③
『類似品とKYT』
- 安全衛生講習会
『労働災害・リスクアセスメント』



資格取得制度・書籍購入制度の活用
 ビジネスマナー講習会
 安全運転講習会/品質勉強会/安全衛生講習

健康・福祉

3 すべての人に健康と福祉を

11 住み続けられるまちづくりを

8 働きがいも経済成長も



献血活動



書籍購入



資格取得

- 健康増進手当 … 従業員の健康を考え、禁煙者には毎月1000円の手当を支給
- 献血活動 … 2023年2月7日実施
- 各種制度 … 資格取得制度・書籍購入制度・改善提案制度・健康診断検診

植樹によるCO2吸収



ジャガイモ、ナス、トマト、ピーマン、ゴーヤ、カボチャ、サツマイモ
従業員間のコミュニケーションツールとして野菜を育て、収穫。

率先して従業員が水やり、除草作業を実施し、収穫物を食堂で調理して食事。
余った収穫物は従業員で分けて自宅へ持ち帰る。
「植樹によるCO2吸収」「環境美化」「コミュニケーションツール」「収穫物のシェア」が出来た。

今年1年で取組んできた事

環境事業



環境商材・withコロナ 新たな働き方へのサポート。 資源循環への貢献

地域貢献



綺麗なまちづくり・献血活動への参加 10年以上継続

社内活動



福利厚生・資格取得・書籍・勉強会など個々の成長とライフワークバランス

環境関連法規制への違反、訴訟の有無

1.適用になる主な環境関連法規

歓呼湯関連法規	法令の概要	該当する活動
廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (水俣条約)	廃棄物の処理及び清掃に関する「法律」… 3条・12条の3、12条3項、12条4項、令第6 条の2「規則」…第8、8条の4、8条の27	廃棄物の排出の際の適正処理 (蛍光ランプ含む) 適正な業者選択 マニフェスト伝票の確認
騒音規制法	騒音規制法。令1条別表第1	小型マルノコの使用
自動車関連	自動車NOx・PM法12条	車検証の確認
フロン排出抑制法	フロンの漏えい点検が義務化された (簡易点検と定期点検)	業務用冷凍空調機器(7.5kw)簡易点検は3 か月に1回、定期点検は、3年に一回以上
埼玉県生活環境条例	・生活環境保全条例。第31・40条 ・生活環境保全条例施行規則。第17条、別表 第1及び第20条	アトリングストップの指定駐車場への看板設置 駐車場におけるアトリングストップの確認
家電リサイクル法	エアコン、テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾 燥機の有用な部分や材料をリサイクルし廃棄物の 減量を図る	4種類製品を廃棄する場合に適用 新設、撤去する場合の処理は専門業者へ委託

2.違反、訴訟

環境法規制違反はありません。また、訴訟等も同様に1件も無く、利害関係者よりの違反の指摘はありません。

事業規模

指数	単位	2020年9月～2021年8月	2021年9月～2022年8月	2022年9月～2023年8月
従業員数	人	51.00	52.00	53.00
売上高	百万円	2214.00	2061.00	2342.00
床面積	m ²	2410.00	2410.00	2410.00
生産高	百万円	113.80	134.30	118.50

取組結果の評価(全社)

環境方針取組項目	2013年度実績 (基準年度)	2022年度 目標値	2022年度 実績値	評価
二酸化炭素排出量	84,168 Kg-Co2	67,768Kg-Co2	83,900kg-Co2	×
電力使用量	95,988Kwh	77,285Kwh	65,082Kwh	◎
燃料使用量	17,997ℓ	14,490ℓ	22,127ℓ	×
一般廃棄物量	1,971Kg	1,587Kg	870Kg	○
産業廃棄物量	0Kg	0Kg	0Kg	○
水使用量	187m ³	151m ³	123m ³	○
コピー用紙使用量	149,966枚	120,745枚	118,682枚	○

二酸化炭素排出係数について： 電力会社A社0.480kg-Co2 電力会社B社0.485kg-Co2
ガソリン2.320kg-Co2 軽油2.620kg-Co2 灯油 2.49kg-Co2

取組結果の評価(本社・本社工場)

環境方針取組項目	二酸化炭素排出係数	2022年度 目標値	2022年度 実績値	評価
二酸化炭素排出量	---	39,306Kg-Co2	57,231kg-Co2	×
電力使用量	0.452kg-Co2	27,823Kwh	26,681Kwh	○
燃料使用量	ガソリン:2.32kg-Co2 軽油:2.62kg-Co2 灯油:2.49kg-Co2	11,592ℓ	18,848ℓ	×
一般廃棄物量	---	794Kg	570Kg	○
産業廃棄物量	---	0Kg	0Kg	○
水使用量	---	151m ³	123m ³	○
コピー用紙使用量	---	100,218枚	104,500枚	×

取組結果の評価(川越工場)

環境方針取組項目	二酸化炭素排出係数	2022年度 目標値	2022年度 実績値	評価
二酸化炭素排出量	---	28,463Kg-Co2	26,669kg-Co2	○
電力使用量	0.485kg-Co2	49,462Kwh	38,401Kwh	◎
燃料使用量	ガソリン:2.32kg-Co2 軽油:2.62kg-Co2 灯油:2.49kg-Co2	2,898ℓ	3,279ℓ	×
一般廃棄物量	---	794Kg	300Kg	○
産業廃棄物量	---	0Kg	0Kg	○
水使用量	---	---	---	---
コピー用紙使用量	---	20,527枚	14,182枚	○

代表者による全体の取組状況の評価と見直し結果

事項	報告内容	代表者の評価
行動指針活動状況について ①購入電力の削減 ②ガソリン・軽油節約 ③廃棄物の分別・リサイクルと排出量の削減 ④コピー用紙使用の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・定期ミーティングによる進捗モニタリング ・環境商材を中心とした商材提案・販売(ユースフェアの開催) ・スムーズウェアによるエアコン稼働時期削減 ・エコドライブに関する外部講習の実施 ・木材の端材リサイクル ・資源循環への協力 (クリアファイル・産業廃棄物の再生可能エネルギーペレットへ) 	月例にてEA21の管理責任者と事務局が環境ミーティングを開催し、数値をモニタリングし、しっかりPDCAを回していることを評価したい 目標を達成するための手法については、若干曖昧な部分もあるが、特に本社、川越工場とも電力使用量についての目標を達成したことは評価したい
近隣住民等からの苦情・要望の受付及び処置状況	2022.9～2023.8の間、苦情・クレームは無かった。 <ul style="list-style-type: none"> ・川越狭山工業会主催の『花植え』『除草作業』の活動継続 ・広報ブランディング部会との連携にてHP・SNSにより外部への発信 	近隣住民への情報発信というよりは、SNSやホームページを活用し、より積極的に情報を発信していくべき
環境法令規制等に対する遵守状況	環境法規制等要求事項チェック表 2022.02と2023.08に遵守状況確認	維持継続すること
是正処置及び予防処置の実施状況	【前回】・『積極的な提案』を文化として構築したい。 ➡ 環境商材富士フィルム様主催 商材機能説明・講習会実施 <ul style="list-style-type: none"> ・環境商材に関するセミナーの開催 ➡ユース主催で出来ていない。 ・具体的な省エネ効果のある設備への入替 ①応接室のLED化②事務所及び会議室の空調入替 ③営業車のハイブリッド化 ➡ 検討実施。収益状況を考慮しハード施策については入替時期の変更。 来期より実施していく。	経営者からの指摘事項に関しては、環境ミーティングで協議され、項目ごとに実施の検討をされているが、運営面で今一つの工夫が必要と感じる。 経営者からの指摘事項(環境経営に関する取組)について、EA21の管理責任者や事務局に、明確な形で予算と権限を与えていく必要がある。
前回指摘事項の取組結果	<ul style="list-style-type: none"> ・環境活動レポートのリニューアル実施 (他社ベンチマークにて、レポートの内容リニューアル) ➡ 定期ミーティングによるモニタリング実施及びSDGs宣言実施。 	環境活動レポートが2017年のままなので早急に差し換える事 ブランディング部会との連携を更に強めて、情報発信をおこなっていく事 SDGS宣言は見ごたえのある内容になったことを評価する



株式会社ユース 53期 EA21取組みについて

期間：2023年9月1日 ~ 2024年8月31日

代表者による環境方針等の指示事項 - 1

項目	指示事項
1、環境経営方針	<p><基本理念> 株式会社 ユースは、“働き心地を、スムーズに”のコミュニケーションワードのもと各事業を通じて、10年後、20年後も社会や地域から必要とされる企業であり続ける為に、地球と地域環境の保全に貢献し、効率的な活動の展開と環境の継続的改善を目指します。</p> <p><行動指針> 基本理念の実現に向け、環境保全に配慮して行動することを経営の重要課題の一つとしてとらえ、次の行動指針を定めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 環境負荷を低減し、環境への影響を最小限にとどめるため、次の取組を行います。 <ol style="list-style-type: none"> ① 二酸化炭素排出量の削減 ② 水使用量の削減 ③ 廃棄物の分別・リサイクルと排出量の削減 ④ 事務用品等のグリーン購入促進 2. OA・環境フェアを定期的開催し、啓蒙及び快適な職場環境を創造・提案する事に寄与する。 3. エコアクション21の取組により、環境の継続的な改善を図ります。 4. 環境法規制等を遵守します。 5. 地域社会における環境保全活動に参画し、社会貢献活動を推進します。 6. 従業員に環境方針を周知徹底します。 7. 環境活動レポートを公表します。

代表者による環境方針等の指示事項 - 2

項目	指示事項
2、環境目標	2013年の各、環境経営実績を基準とし、2031年8月までに30%削減する。
3、環境活動計画	<p>SDGsとの共有環境目標(KPI)に対し具体的な達成手法を定め進める事。 広報ブランディング部会と連携し、積極的に情報発信を継続していく事。</p> <p>※我慢の省エネ → スムースな省エネを実現する仕組みへのマインドチェンジを促してほしい</p>
4、EA21システム全般	<p>環境活動レポートのリニューアルに関し、広報ブランディング部会との連携を更に強化する。 各自のEA21への参画意識を高め、設備・仕組・習慣の見直しを図り活性化させる。</p> <p>※スムーズに省エネを実現するためにマネジメント体制を進化させること ※二重管理を極力減らしていきたい</p>

53期(2023年度)の具体的な取り組み

活動項目	取り組み内容	目標値
購入電力の削減	<ul style="list-style-type: none"> ①スムーズウェアによるエアコン使用時期短縮化及び、推奨温度設定の継続 ②照明 a)休憩時間時、不要箇所の消灯 b)会議室・食堂・トイレ等の未使用時の消灯 ③OA機器:省エネ設定 ④PC:未使用時のスリープ設定の徹底 ⑤設備の入替による省エネの実施 	75,945Kwh
コピー用紙使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ①裏紙回収・裏紙使用の実施 各人は不要な面に×印をつけ回収箱に入れ、可能な限り裏紙を使用する。 ②両面コピー/両面印刷を行う/製本機能やNアップ/ダイレクトFAXの利用 ③電子メールを活用し、ペーパーレス化を図る 	118,651枚
廃棄物排出量の削減	<p>廃棄物分別の徹底。廃棄物量の削減 不要な廃棄物は持込まない。 木材・ベニヤの材料取りを工夫し、有効率を高める。</p>	1,560Kg
ガソリン・軽油の使用量の維持	<p>過積載の禁止。車両点検の実施。営業ルートの確定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイドリングストップの励行。 ・エコドライブの徹底。 ・営業社用車のガソリン使用量を調査 ・データに基づいた全車両等の妥当性の確認。 	14,239ℓ
総排水量の抑制	上水道の節水と排水量の抑制	148m ³
環境配慮型機器の啓蒙及び販売促進	<ul style="list-style-type: none"> ①エコシルフィの提案と販売(数値目標設定) ②次世代照明の提案と販売(数値目標設定) 	